

瀬谷地内線(ニツ橋中部地区) 事業概要

➤ 路線概要

瀬谷地内線(ニツ橋中部地区)は、瀬谷区瀬谷一丁目を起点に、相模鉄道と交差し、瀬谷区ニツ橋町までを繋ぐ延長約340mの都市計画道路です。

事業計画地は、相模鉄道で南北に分断されており、現状は自動車や歩行者等が幅員の狭い県道瀬谷柏尾の踏切を利用していているため、

当該路線を整備することで、歩行者の安全確保及び交通分散による渋滞緩和を図ります。

➤ 計画

事業区間	瀬谷区瀬谷一丁目～瀬谷区ニツ橋町
整備延長	340m
幅員	15m～22m
車線数	2車線（両側歩道、自転車道）
設計速度	40 km/h
事業年度	令和3年度～令和10年度
将来交通量	9,600台/日 (現況 12,600台/日※県道瀬谷柏尾)

➤ 現況写真

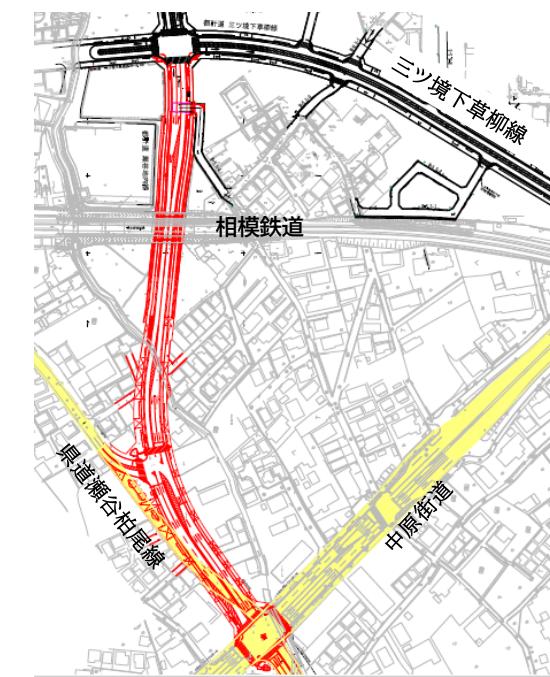
【相模鉄道準備工事の状況】



➤ 位置図

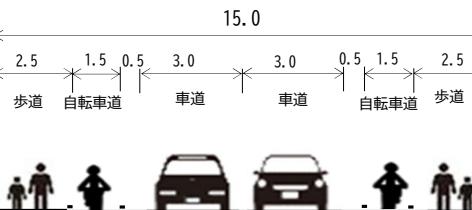


➤ 平面図



※図面は計画中であり、変更となる場合があります

➤ 断面図



➤ イメージ図



アンダーパス部と擁壁区間のイメージ図



相模鉄道と交差するアンダーパス部イメージ図

